

信頼性の保持と企業の信用度を示す上で大事な指標となっている。

木工機械整備

木材加工機械の特性をよく理解し、効率的かつ安全に使用してもらうために、使用者の技量向上を図るための唯一の検定制度である。ドイツのようなマイスター制度がない現状では不可欠の制度で、その資格が認められるような環境も必要と思います。

業界の活性化

製材のこ目立て

のこ目立ては機械では対応できない分野の技術で、技術習得に長時間を擁することから優秀な技能者は少なく、技能評価の上で本制度は重要である。本制度の社会的認知が高まれば、受検者は必ず増加することから、社会的環境整備し検討して欲しいものである。

2(2)b 製造型 生産支援型 生産基盤提供型

機械・プラント製図

CADによるプラント製図

木型製作

木型製作職種の社会的便益は高いものと存しており、技能検定における存続は必要と認識しております。近年、試作金型の製造においてプラスチック型が増え、木型を用いるケースは減少しておりますが、適正なプラスチック型を製造するためには木型製作の技能がきわめて重要です。会員企業の自動車メーカーでは、木型職種の技能検定を保有する社員が数百名程度在籍しており、木型製作を主要業務とする部署もあり、新入社員も配属され、当職種の技能検定は職業訓練の一つとして定着しております。加えて、技能五輪の木型製作にも取り組んでおり、技能五輪の修了生は、将来職場の中核として活躍しております。

検定を受けるための実技・学科の勉強等を行うことにより、専門的知識や技術が得られて大変有益だと思う。若手受検者の目標として日々過ごすことができる。会社にとっては技能士を多数有することにより、企業イメージがアップできる。また、業界の知名度向上のためにも良い手段であると考えられます。

3 工芸型

染色

業界の技能水準を高めています。1 級 2 級取得者は染色補正業には大切な貴重な技術です。不況でもそれに対して月給などでアップが少ないが不況でも技術の高い方は職を失うことはありません。

平成 18 年度より実施され、3 年経過したところです。まだ新しい指定職種で普及には努めていますが、浸透不足と厳しい企業経営の中で受検数は芳しくありません。しかし染色業にとっては技術の継承等に有効なため、是非継続していただきたい。

貴金属装身具製作

当業界は製造専門と加工販売と個人下請け等の立場で技能検定に対する評価・待遇が変わります。技能資格は本来個人資格と考えられ企業内での評価より仲間造り、対人関係に対し自信と誇りを自覚し知識と技術を基に一層の修業を重ね個性的な作品作りを目指す大事な関門となります。もの作り日本は個人の技能士の集団で引き継がれ、発展していくもので、技能弛緩は受検数に関係なく個人の技能水準を高めるために大切な制度と思っています。なお、平成 22 年度は 3 級の新設が決定されているため、受検者数は大幅な増を期待しています。

印章彫刻

国民生活に不可欠な印章の製造において、技能検定という一定水準を保証する制度は、印章を使用する人々にとって、正しい文字を使用した印章が供給される目安となります。昨今のコンピュータの発達、印章彫刻の分野にも画一的な印章が出回って社会の秩序を乱しかねません。印章は唯一無二のものでなくてはならず、それには水準を満たした技術が必要であり、その指標が

技能検定制度であります。これらの観点から非常に有益な制度であり、今後も是非とも継続していく必要があるJものと判断されます。なお、8月10日全日本印商業組合連合会傘下の東京印章協同組合として東京都職業能力開発協会に、22年度も継続していただくよう文書でお願いしましたので、併せてご検討賜りますようお願い申し上げます。

竹工芸

採点表の「受検者にとっての便益」の中になるかと思いますが、「⑩受検者が地域社会における有資格者としての自己形成のため」といいますか、つまり国が定める技能士の資格を有することは、地域コミュニティにおいても人間的に評価されるのでは？

4 サービス型

建設機械整備

当業界にとっては整備技能士は必要不可欠。受験準備のためのテキストがない状況にあり、全国建設機械業況会連合会発行(厚生労働省技能振興課監修)の「受検の手引き」が現在絶版となっており、販売されていないようですので、再発行をお願いします。

フラワー装飾

作品(商品)の品位及び保証の面による消費者の安心感、自己技能向上による自信の送出とユーザーとの信頼感の向上。

園芸装飾

職務に自尊心と向上心が更に芽生えます。環境問題への関心が高まり、オフィス、銀行、ホテル等で二酸化炭素を少しでも減少させる方向になり、室内園芸分野でも単に設置するだけでなくセンスの向上が望まれている。こうした顧客ニーズに応えるためにも、技能検定資格が指標となる。

時計修理

消費者にとって時計修理依頼の情報になる。

産業車両整備

1, 2級合格者へ平成21年3月30日フォークリフトの特定自主検査者資格取得研修の短縮が公示となった。各県にて実施の実技試験の検査員補佐員手当があまりにも安く、協力団体として会員への委譲が難しくなっている。手当の増額をぜひお願いしたい。

産業洗浄

安全作業手順の統一が全国ベースで確立されている。

商品装飾展示

関連業界(ビジュアルマーチャンダイジング、ディスプレイ等)の振興。VMD(ビジュアルマーチャンダイジング)とそれに携わる専門家の社会的認知の拡大。専門職の育成、人材開発、能力開発に寄与。

塗料調色

塗料の役割は機能と色彩が大きく占めている。調色は出荷塗料メーカーと販売店(店頭調色)があるが、現在はCCM(コンピュータ調色)が主流になっている。しかしながら微妙な色合わせや手作業によるものは調色の技能が求められ、要求される色出しを行うには、基本的な調色の知識、技能が必要とされる。最近では塗装業(現場調色)や機械メーカー(高品色彩)の技術者の受検が増加している。また、色彩に関わる企業として、社員は色に対しての化学的知識を備えることが求められ、その教育の場として必要とされる。